

平成30年度公立学校等における医療的ケアに関する調査について（概要）

＜調査概要＞

調査対象：公立の特別支援学校（専攻科を除く。）

公立の幼稚園（幼稚園型認定こども園を含む。）、幼保連携型認定こども園

公立の小学校（義務教育学校前期課程を含む。）

公立の中学校（義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程を含む。）

公立の高等学校（中等教育学校後期課程を含む。通信制を除く。）

調査時点：平成30年5月1日

○ 公立学校等に在籍する医療的ケアが必要な幼児児童生徒の数 9,693人

学校の種類		通学 ①	訪問教育 ②	計 (①+②)	学校の種類	通常学級 ③	特別支援 学級④	計 (③+④)
特別 支援 学校	幼稚部	39	0	39	幼稚園等	142	0	142
	小学部	3,120	1,079	4,199	小学校	280	566	846
	中学部	1,594	552	2,146	中学校	31	97	128
	高等部	1,583	600	2,183	高等学校	10	0	10
計		6,336	2,231	8,567	計	463	663	1,126

○ 医療的ケアを行うために配置されている看護師の数 2,881人

	特別支援学校	特別支援学校以外
看護師の数	2,042	839

○ 公立学校等において受けている医療的ケア項目

以下の順で学校等において受けている医療的ケア項目が多くなっている。

	特別支援学校	特別支援学校以外
1	口腔・鼻腔内吸引(咽頭より手前まで)	導尿(自己導尿を除く。)
2	経管栄養(胃ろう)	気管切開部(気管カニューレ内)からの吸引
3	気管切開部の衛生管理	経管栄養(胃ろう)

○ 特別支援学校に通学する医療的ケアが必要な幼児児童生徒のうち、何らかの理由で学校生活において保護者が付き添っている数 460人(8.1%)

(主な理由)

- ・看護師は常勤しているが、学校等の要請により保護者が付添いをしている。
- ・体調が安定せず登校日数が少ないため、看護師等による医療的ケアの実施に至っていない。など

【参考】前回(平成28年5月1日時点)の調査結果 826人(15.4%)

出典：公立特別支援学校における医療的ケアを必要とする幼児児童生徒の学校生活及び登下校における保護者等の付添いに関する実態調査

今後の対応

- 学校において日常的にたんの吸引や経管栄養等の「医療的ケア」が必要な幼児児童生徒が増加傾向にあることから、今後も状況を把握しつつ、学校における医療的ケアの環境整備の充実を図るため、自治体等による看護師配置等を引き続き支援する。

平成30年度公立学校等における医療的ケアに関する調査について

1. 調査の目的

通学生にあっては学校等内、訪問教育生にあっては訪問教育先において、日常的に経管栄養やたんの吸引等の医療的ケア（本人が行う行為は除く。）を受けている幼児児童生徒の数等を把握する。

2. 調査対象

- 公立の特別支援学校（専攻科を除く。）
- 公立の幼稚園（幼稚園型認定こども園を含む。）、幼保連携型認定こども園
- 公立の小学校（義務教育学校前期課程を含む。）
- 公立の中学校（義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程を含む。）
- 公立の高等学校（中等教育学校後期課程を含む。通信制を除く。）

3. 調査時点

平成30年5月1日

4. 調査結果

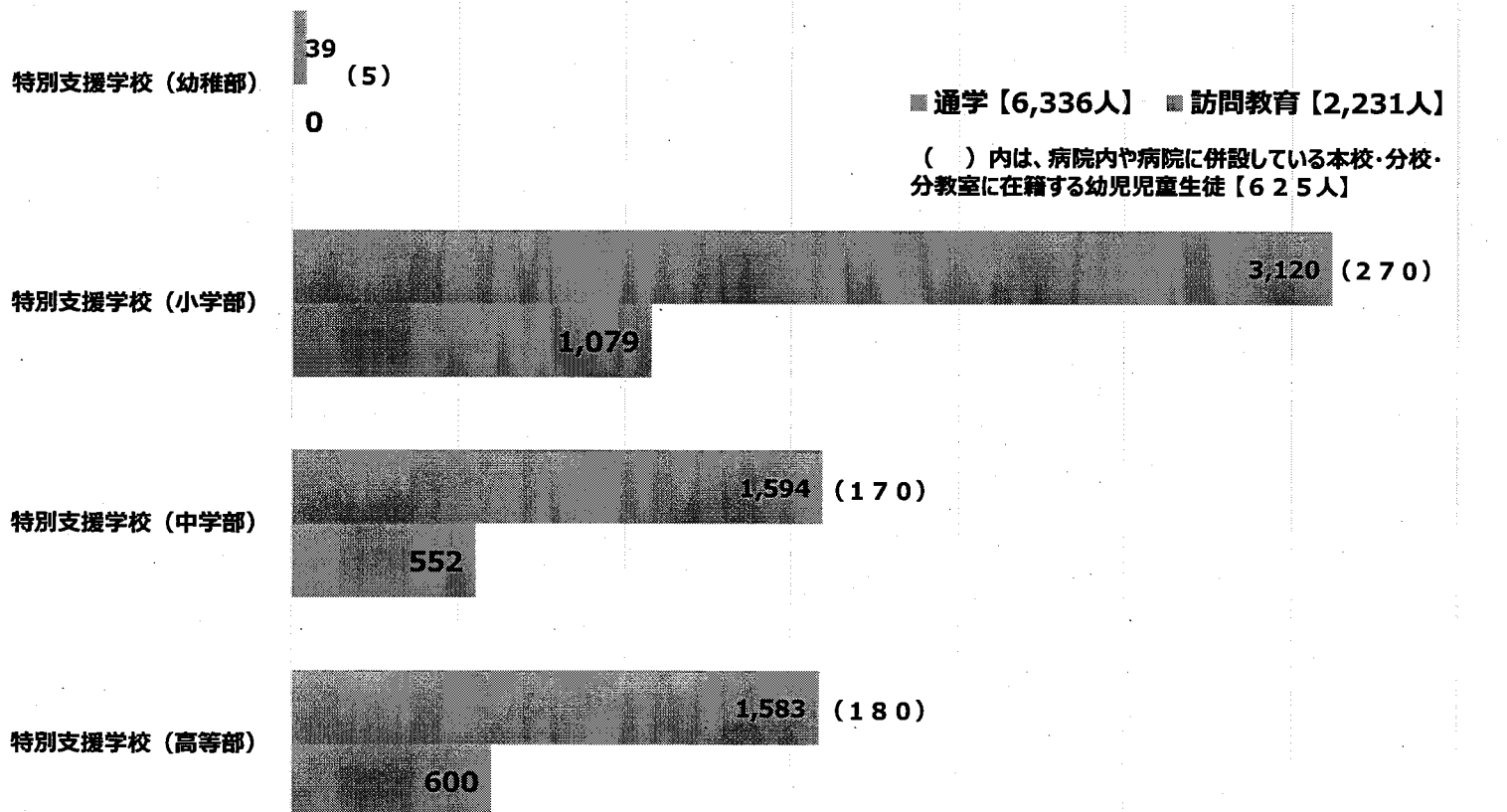
- ①特別支援学校に在籍する医療的ケアが必要な幼児児童生徒の数
- ②特別支援学校に在籍する幼児児童生徒の医療的ケア項目の状況
- ③特別支援学校に在籍する医療的ケアが必要な幼児児童生徒等の数の推移
- ④特別支援学校に通学する医療的ケアが必要な幼児児童生徒の付添いの状況
- ⑤幼稚園、小・中・高等学校等に在籍する医療的ケアが必要な幼児児童生徒の数
- ⑥幼稚園、小・中・高等学校等に在籍する幼児児童生徒の医療的ケア項目の状況
- ⑦小・中学校に在籍する医療的ケアが必要な児童生徒等の数の推移

5. 参考資料

- ①特別支援学校に在籍する医療的ケアが必要な幼児児童生徒の数（都道府県別）
- ②特別支援学校に通学する医療的ケアが必要な幼児児童生徒の付添いの状況（都道府県別）
- ③幼稚園、小・中・高等学校等に在籍する医療的ケアが必要な幼児児童生徒の数（都道府県別）

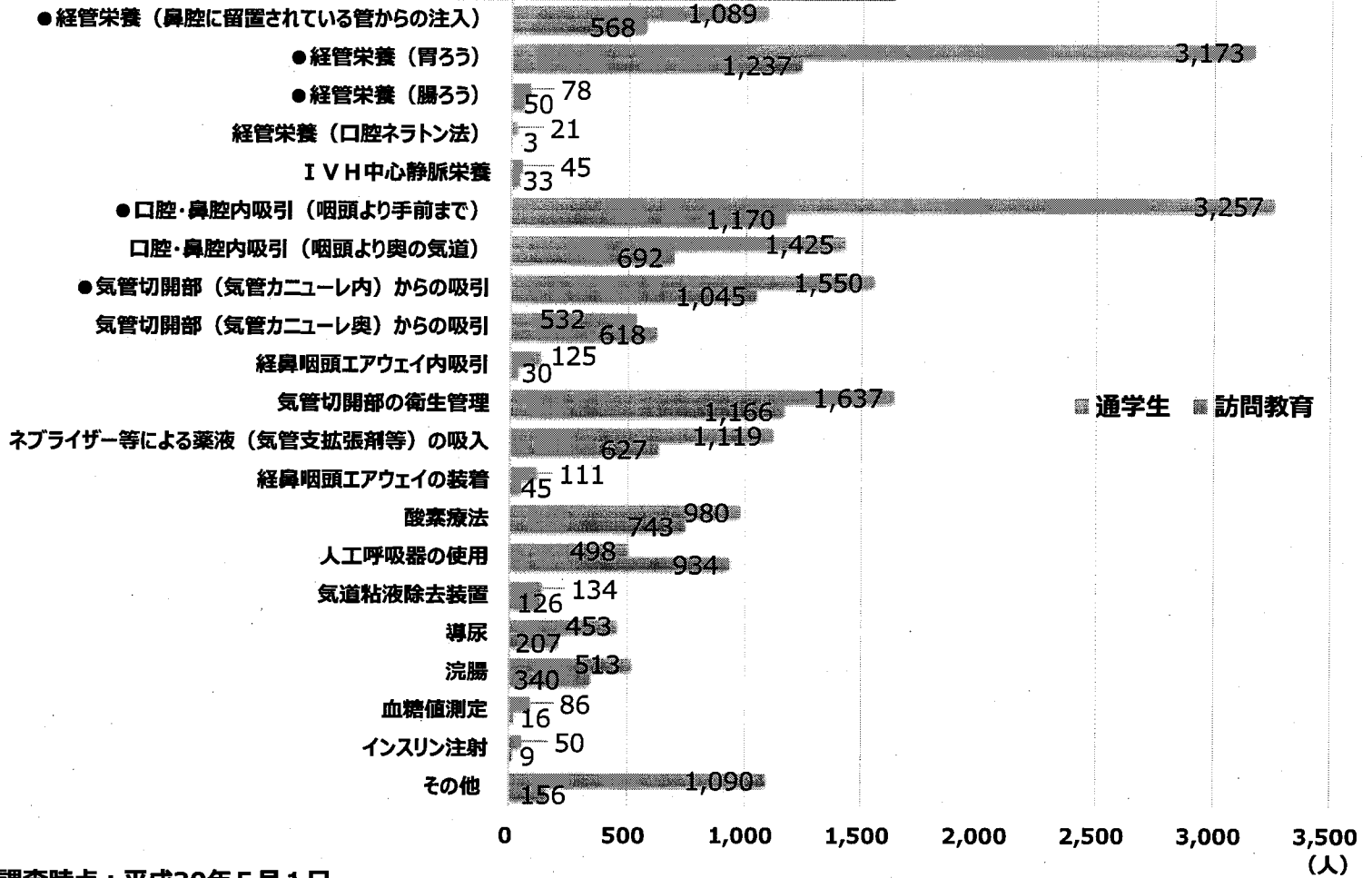
①特別支援学校に在籍する医療的ケアが必要な幼児児童生徒の数

N=8,567人



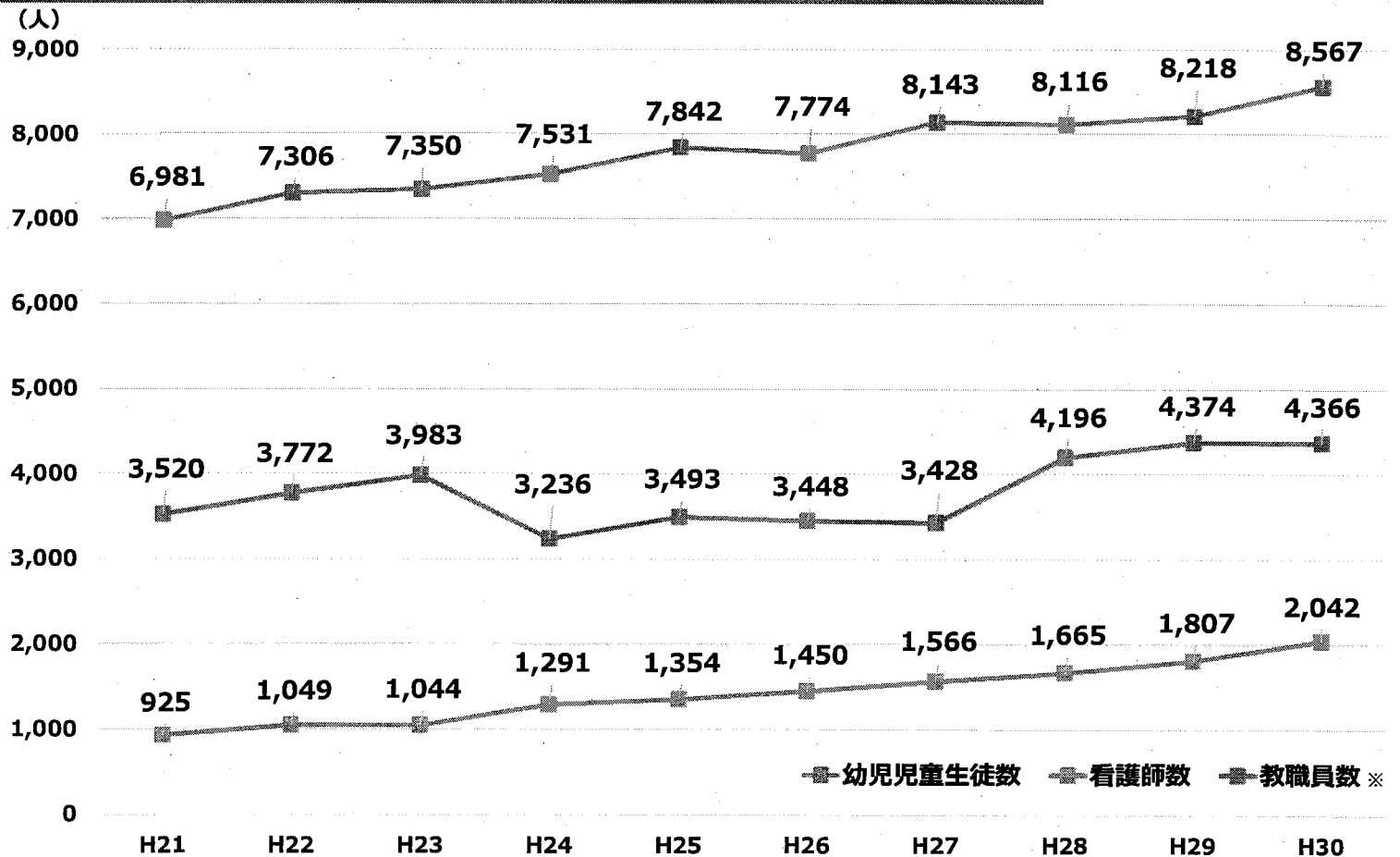
② 特別支援学校に在籍する幼児児童生徒の医療的ケア項目の状況

【複数回答あり】



調査時点：平成30年5月1日

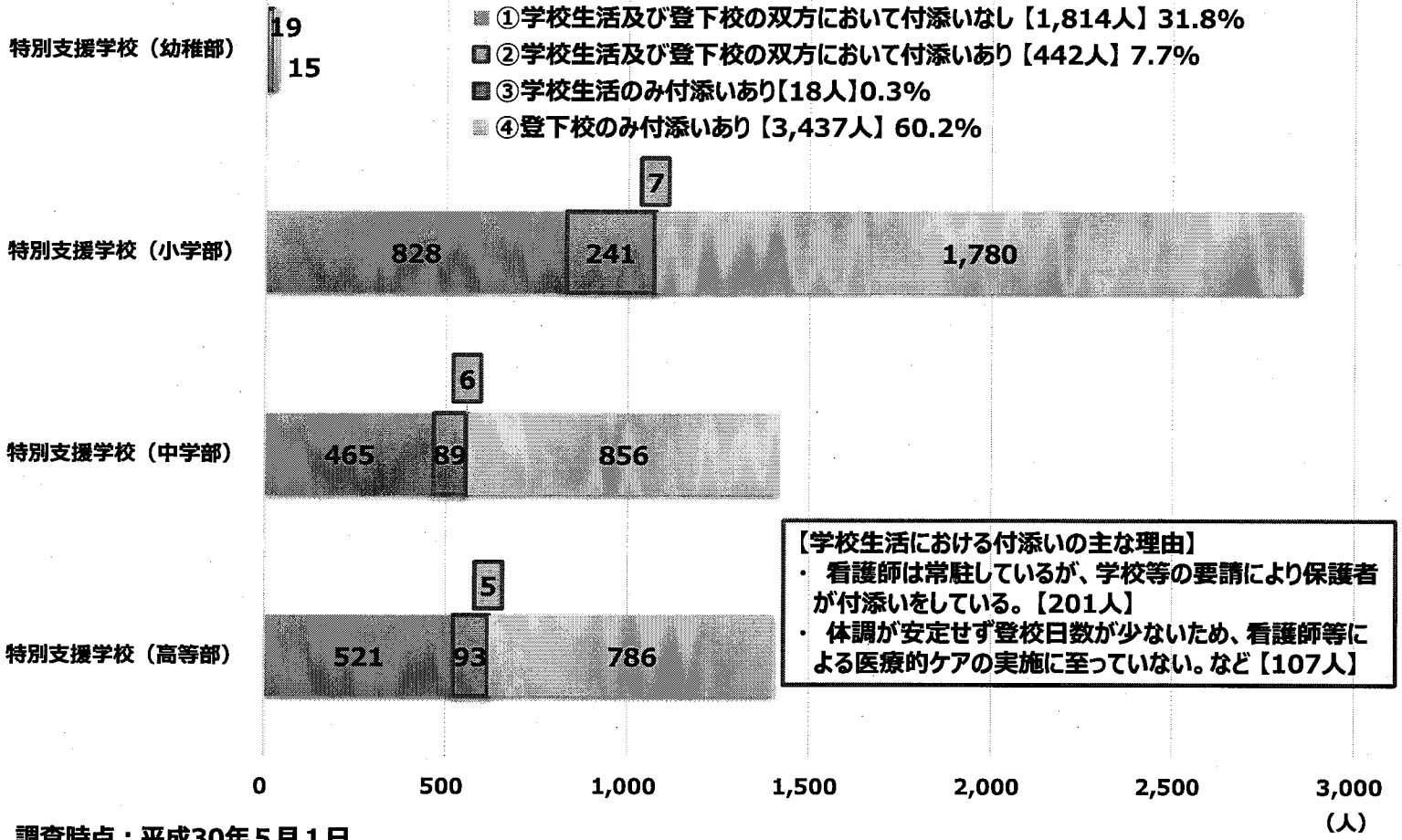
③ 特別支援学校に在籍する医療的ケアが必要な幼児児童生徒等の数の推移



※一定の研修を修了し、たんの吸引等の業務認定を受け、業務に従事している教職員

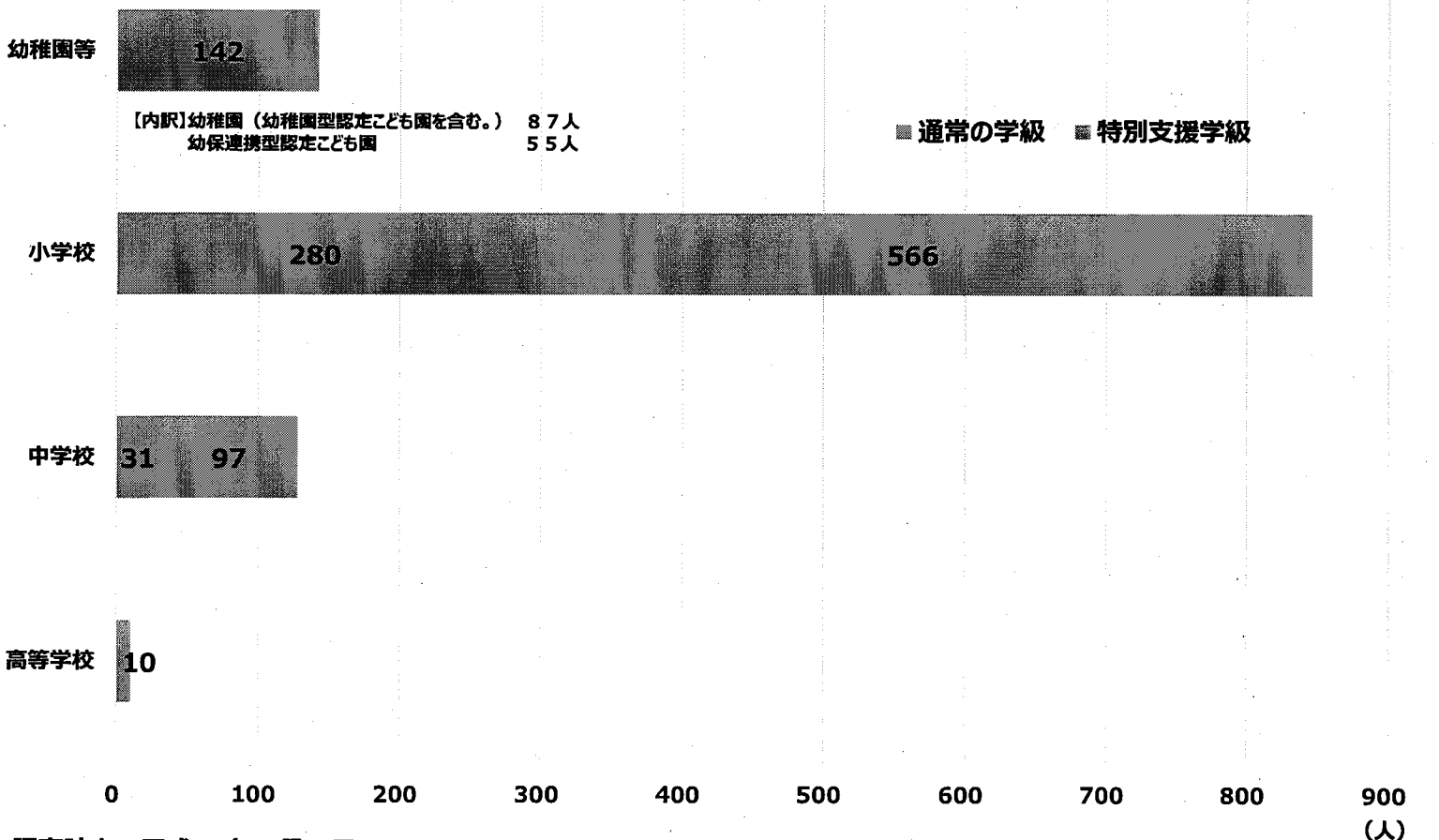
④ 特別支援学校に通学する医療的ケアが必要な幼児児童生徒の付添いの状況

N=5,711人

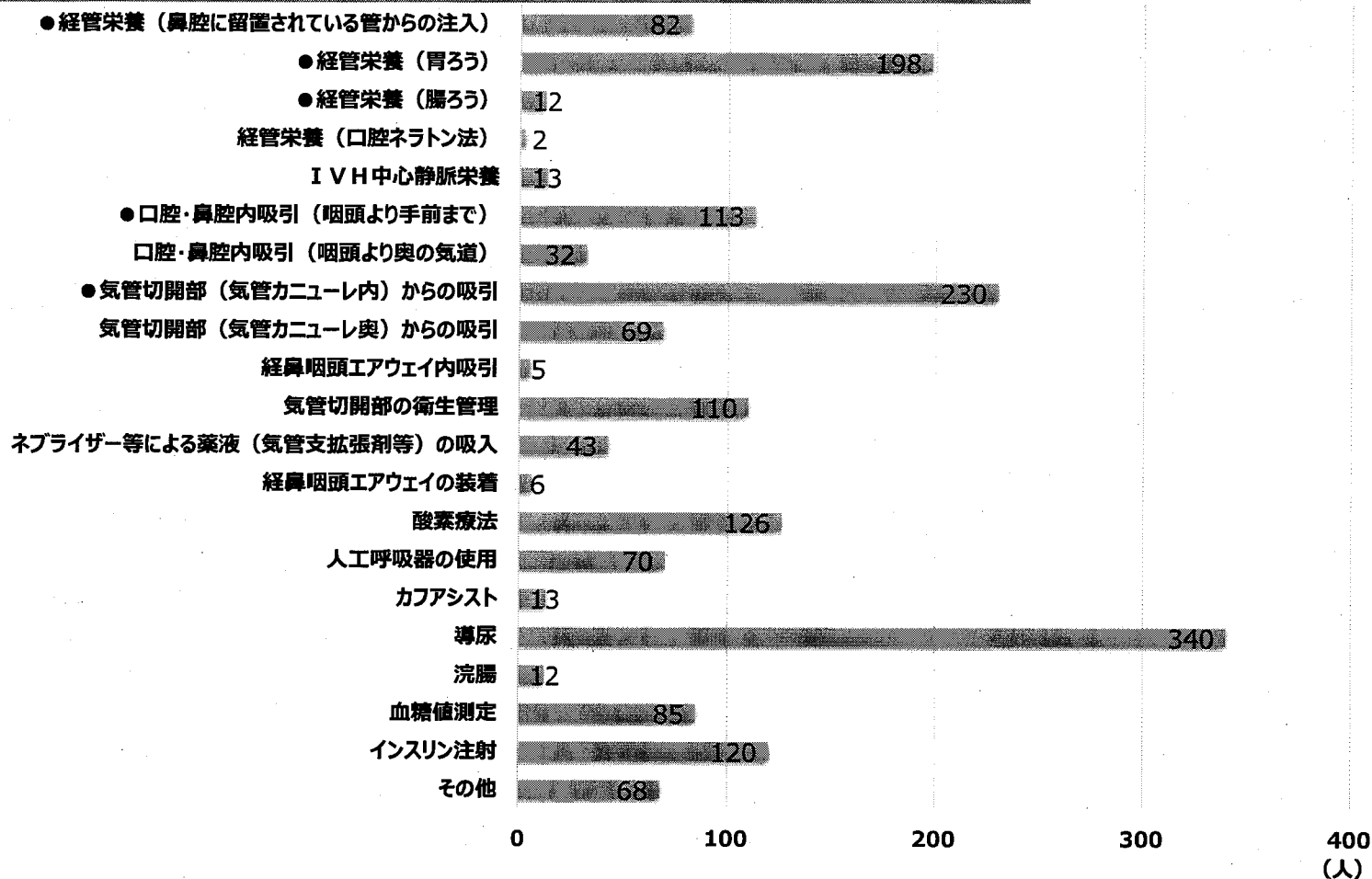


⑤ 幼稚園、小・中・高等学校等に在籍する医療的ケアが必要な幼児児童生徒の数

N=1,126人

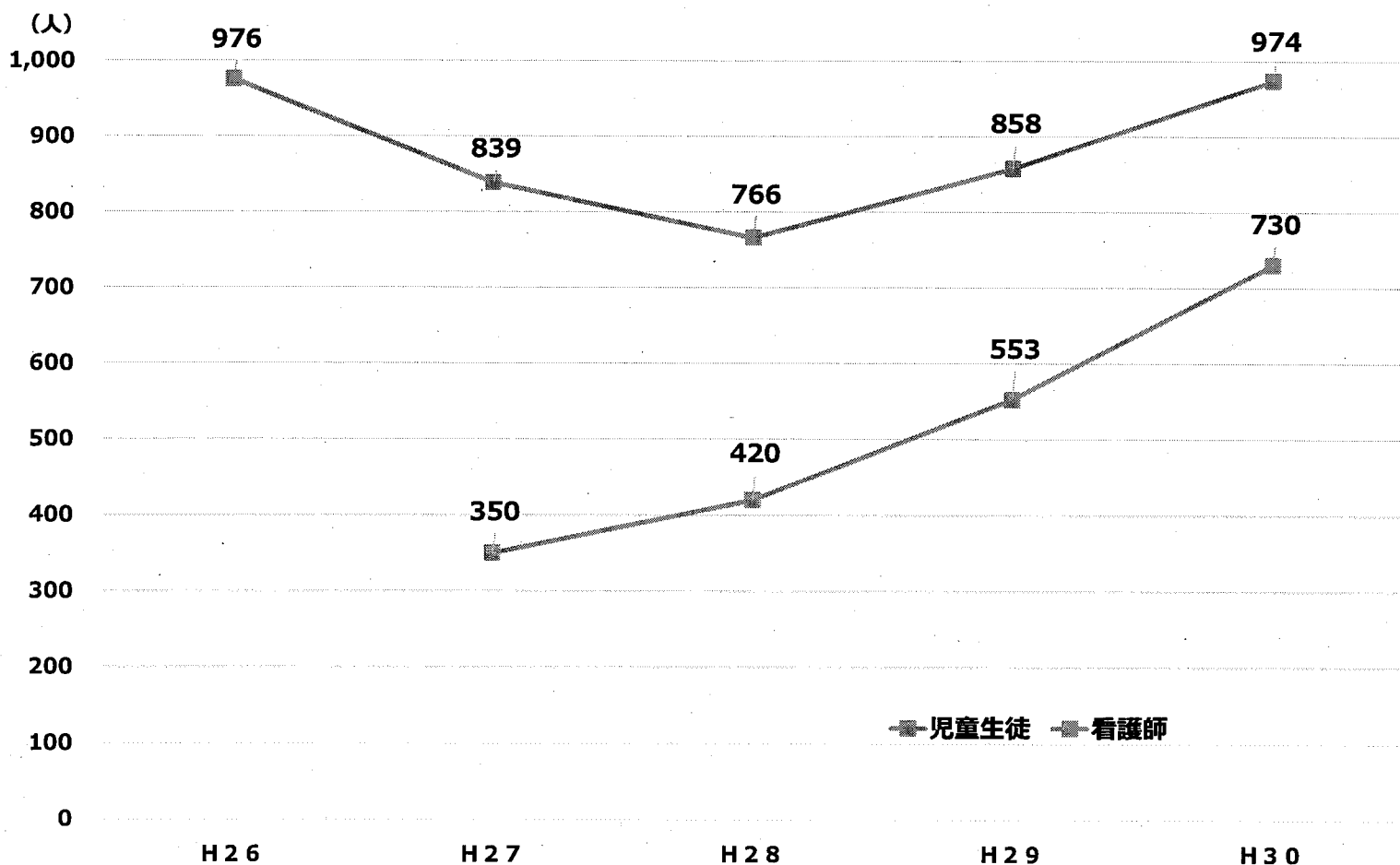


⑥ 幼稚園、小・中・高等学校等に在籍する幼児児童生徒の医療的ケア項目の状況 【複数回答あり】



調査時点：平成30年5月1日

⑦ 小・中学校に在籍する医療的ケアが必要な児童生徒等の数の推移



※看護師の数は平成27年度から調査開始

